

# 4ward Thinkers

瀬戸SOLAN学園初等中等部  
2025年度第4学年 学年通信  
第24号 10月1日発行

## ONE STONEで考える、教育のこれから

現在、アメリカのアイダホ州ボイジーにいます。自然豊かで、人々も温かくて、すてきな街です。



さて、今回は教員研修としてONE STONE High Schoolを訪れています。1週間滞在して、ONE STONEでじっくり学びます。

1日目は最先端のプロジェクト型学習（PBL）の実践を見た後、校長先生やコーチ、生徒とディスカッションを行いました。

One Stoneでは、授業を「クラス」ではなく「エクスペリエンス（経験）」と呼んでいます。授業は



「教室で席に座っている時間」ではないという考えの表れです。

One Stoneでは以下のように考えていることがわかりました。

コンテンツ（知識）は目的ではなく、資質に到達するための手段  
評価は「できること」「強み」に焦点を当て、減点方式を避ける  
成長は「努力・主体性・挑戦の過程」も含めて見取る

生徒の興味関心と社会の課題を結びつけながら学びを設計していることも特徴の1つです。

私たちもこれらの考えに刺激を受け、SOLANの今後の教育活動を考える時間となりました。

さて、これから2日目のONE STONEです。今日は評価方法に関するディスカッションを予定しています。楽しみです。

